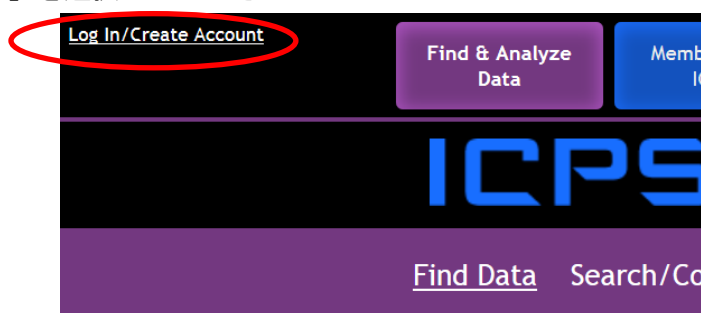


## ICPSR データアーカイブ機能の利用方法

### 1. アカウントの作成

データの利用には、自分のアカウントが必要になります。ここでは V-Campus ID を使ったアカウント方法を説明します。初めに立教大学のネットワークから ICPSR 本部のサイト (<http://www.icpsr.umich.edu/icpsrweb/landing.jsp>) にアクセスしてください。次に Find & Analyze Data ~ Data Management & Curation のいずれかを選択し、左上にある「Log In / Create Account」を選択してください。



「Login via Facebook/Google」の「Google」を選択し、自分の V-Campus ID でログインします。Signin.icpsr.umich.edu からメールアドレスとアカウントの基本情報の表示許可を確認されますので、「承認する」を選択します。



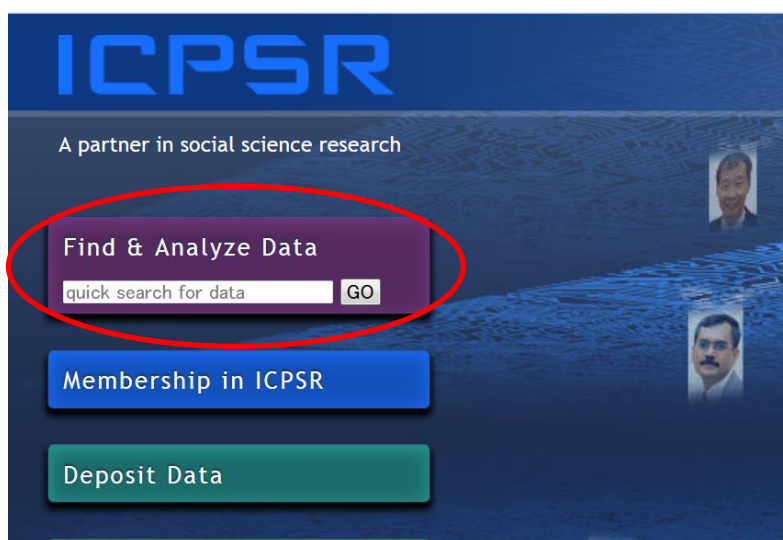
自分の First Name (名前), Last Name (名字), Organizational Affiliation (所属組織), Department / Field (学部／専攻) を記入・選択します。Privacy の設定は Yes にしてください。最後に「submit」をクリックします。

これでアカウント作成は終了です。作成したアカウントでログインすれば、立教大学内・学外ネットワークを問わず、データの利用が可能になります。ただし、半年以上学内ネッ

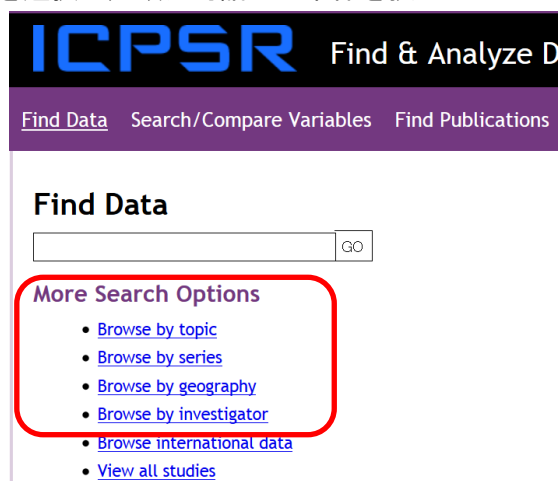
トワークからのログインがない場合は、学外ネットワークから利用できるデータに制限がつくので注意してください。

## 2. データの検索

ICPSR 本部サイトのトップページにある Find & Analyze Data からデータ検索ができます。「quick search for data」に検索クエリを入力し「GO」をクリックすれば、関連するデータの一覧が見られます。



探索的にデータ検索をする場合は Find & Analyze Data をクリックし、Find Data を選択します。データが topic (トピック)・series (調査シリーズ)・geography (地域)・investigator (調査実施/寄託/管理者) で分類されているので、More Search Options から、探したい分類の Browse by ~ を選択し、順次対話式で条件を狭めていきます。



データの一覧画面の左にある Filter Results から、Subject (調査主題) や Geography (地域), Data Format (利用可能なデータフォーマット), Time Period (調査年度), Recency (登録の時期) で検索条件を絞ることができます。

**Filter Results**

**Subject** [\(view all\)](#)

- [public opinion](#) (1772)
- [demographic characteristics](#) (1466)
- [employment](#) (1109)
- [economic conditions](#) (984)
- [attitudes](#) (889)

**Geography** [\(view all\)](#)

- [United States](#) (7308)
- [Global](#) (1391)
- [Illinois](#) (491)
- [California](#) (459)
- [Germany](#) (401)

**Data Format**

- [SPSS](#) (6235)
- [SAS](#) (5963)
- [STATA](#) (4511)
- [Delimited](#) (2844)
- [SDA](#) (943)
- [R](#) (495)

**Time Period**

to

## Study Search Results RSS

Your query returned 3504 results. Series results are grouped under the most relevant [a new search](#).

Results 1 - 25 Results per page: 25 ▼

*Study Title/Investigator*

1. [103rd Congressional District Geographic Entity File, 1990: \[United States Department of Commerce. Bureau of the Census](#)
2. [The 1915 Iowa State Census Project \(ICPSR 28501\)](#)  
Goldin, Claudia; Katz, Lawrence
3. [The 1974-1979-1980 Canadian National Elections and Quebec R](#)  
Clarke, Harold; Jenson, Jane; LeDuc, Lawrence; et al.

↪ [9 more results in Canadian National Elections Study \(CNE](#)

4. [1980 and 1990 Industrial Structure Measures \(ICPSR 1225\)](#)  
Kaufman, Robert L.

### 3. データをダウンロードする

検索条件に該当するデータの名前をクリックすれば、そのデータに関する詳細な情報が表示されます。

[Find Data](#) [Search/Compare Variables](#) [Find Publications](#) [Resources for](#)

**Quick Download**

(2 datasets; 61,439 KB)

**Table of Contents**

- [Top of page](#)
- [Access Notes](#)
- [Dataset\(s\)](#)
- [Study Description](#)
- [Citation](#)
- [Funding](#)
- [Scope of Study](#)
- [Methodology](#)
- [Version\(s\)](#)
- [Related Publications](#)

[<< Back to results](#)

JGSS

REVISE SEARCH

## Japanese General Social Survey (JGSS), 2008 (ICPSR 30661) RSS

Principal Investigator(s): Tanioka, Ichiro, Osaka University of Commerce; Iwai, Noriko, Osaka University of Commerce; Nitta, Michio, University of Tokyo, Institute of Social Science; Yasuda, Tokio, Osaka University of Commerce

**Summary:**

The Japanese General Social Surveys (JGSS) Project is a Japanese version of the General Social Survey (GSS) project closely replicating the original GSS of the National Opinion Research Center at the University of Chicago. It includes a

データのダウンロードは、左フレームにある「Quick Download」、もしくは右フレームの「Dataset(s)」から行います。基本的にデータ形式は複数用意されているので、自分の分析環境にあったデータ形式を選択してください。

## Dataset(s)

DS0: Study-Level Files	
Documentation:	<a href="#">Questionnaire.pdf</a>
DS1: English Data - <a href="#">Download All Files</a> (29,623 KB)	
Documentation:	<a href="#">Codebook.pdf</a>
Data:	<a href="#">SAS</a> <a href="#">SPSS</a> <a href="#">Stata</a> <a href="#">ASCII</a> <a href="#">Delimited</a> ASCII + <a href="#">SAS Setup</a> <a href="#">SPSS Setup</a> <a href="#">Stata Setup</a>
DS2: Japanese Data - <a href="#">Download All Files</a> (32,593 KB)	
Documentation:	<a href="#">Codebook.pdf</a>
Data:	<a href="#">SAS</a> <a href="#">SPSS</a> <a href="#">Stata</a> <a href="#">ASCII</a> <a href="#">Delimited</a> ASCII + <a href="#">SAS Setup</a> <a href="#">SPSS Setup</a> <a href="#">Stata Setup</a>

なお、「Dataset(s)」には、例えば「SPSS」と「SPSS Setup」のように、「～Setup」がついているものとついていないものの2つが並列している場合があります。「～Setup」がついていない項目を選択すると、すでに変数定義や欠測処理などの処理が行われた、すぐに分析できる状態のデータがダウンロードされます。対して、「～Setup」がついている項目を選択すると、テキストデータと各統計パッケージに対応したスクリプト（SPSS なら sps）がダウンロードされ、利用者側でスクリプトを実行する必要があります。各統計パッケージにおける具体的なやり方は、以下のページを参考にしてください。

<http://www.youtube.com/playlist?list=PLqC9lrhW1VvbVFbJLWK2n62TOK0A7GRyb>

該当するデータ形式をクリックすると、使用条件（Terms of Use）のページに移ります。必ず記載内容を確認してください。なお、典型的な使用条件を日本語に訳出したものは <http://ssjda.iss.u-tokyo.ac.jp/icpsr-access.html#termsofuse> で確認できますので、参考にしてください。記載されている使用条件を遵守できる場合は「I Agree」を押してください。選択したデータのダウンロードが始まります。

データのほとんどは、（学内ネットワークから作成したアカウントを用いる場合）自由にダウンロードすることができます。ただし、サンプルの匿名性等から制約がつけられているデータも一部存在しており（Restricted-Use Data）、上のやり方ではダウンロードできません。こうした制約のつけられたデータの見分け方、および利用方法については、このページ（<http://www.icpsr.umich.edu/icpsrweb/content/ICPSR/access/restricted/index.html>）を参照してください。

#### 4. 論文執筆時の引用と利用報告

ICPSR から提供を受けたデータを用いて論文を公表する際、使用したデータの情報を論文中で引用する必要があります。また、論文の書誌情報を ICPSR 本部に伝える必要もあります。引用のテンプレートは、当該データのページにある「Study descriptions」の「Citation」などで確認できます。なお、引用テンプレート中の提供先（[distributor]）には、「ICPSR」

だけでなく、「ICPSR 国内利用協議会（ICPSR Japanese National Membership）」を明記する必要があります。

**Study Description**

**Citation**

Tanioka, Ichiro, Noriko Iwai, Michio Nitta, and Tokio Yasuda. Japanese General Social Survey (JGSS), 2008. ICPSR30661-v1. Ann Arbor, MI: Inter-university Consortium for Political and Social Research [distributor], 2012-03-27. doi:10.3886/ICPSR30661.v1

Persistent URL: <http://doi.org/10.3886/ICPSR30661.v1>

Export Citation:

- [RIS](#) (generic format for RefWorks, EndNote, etc.)
- [EndNote XML](#) (EndNote X4.0.1 or higher)

書誌情報の報告は、<http://www.icpsr.umich.edu/icpsrweb/ICPSR/citations/submit.jsp> の報告フォームを利用するか、もしくは E-mail で [bibliography@icpsr.umich.edu](mailto:bibliography@icpsr.umich.edu) 宛てに送付します。

## 5. その他.

ここではアカウント作成からデータの検索・ダウンロード、使用報告までの流れを説明しました。しかし、他にも、例えば変数の検索や当該データを使用した論文の検索といった様々なアイテムの検索が用意されています。また、オンライン上でリコードや新しい変数の作成、簡単な分析（記述統計や重回帰、ロジット・プロビット）ができる SDA (Survey Documentation and Analysis) 機能が、一部のデータには用意されています。これらデータアーカイブの利用に関わる有用な情報は、以下のページでみることができます。参考にしてください。 <https://www.youtube.com/user/ICPSRWeb>